



▲鋼管杭圧入状況

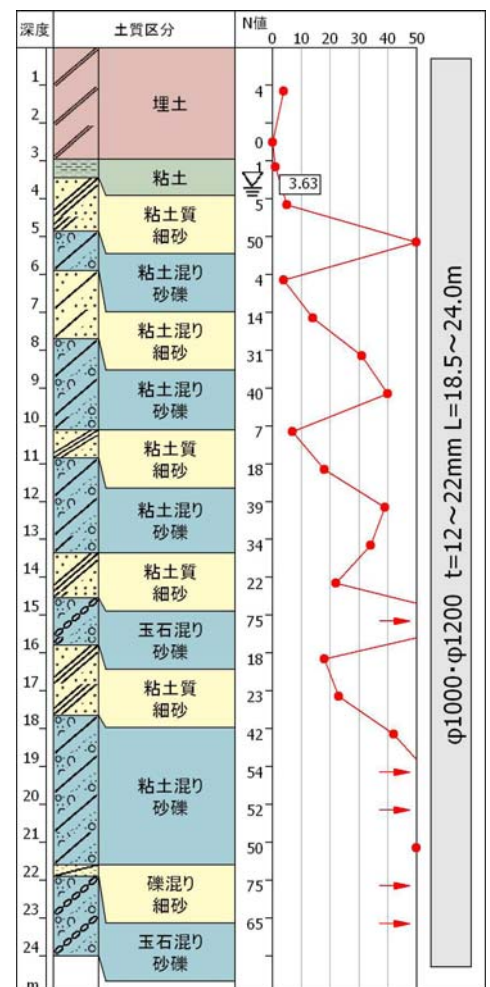


▲鋼管杭横継状況



▲先行削孔でくり抜いた既設コンクリート護岸

| | |
|-----------|--|
| 工 事 名 | 白子川整備工事(その128) |
| 工 事 目 的 | 河川改修 |
| 施 工 場 所 | 東京都 練馬区大泉町6丁目～東大泉2丁目地内 |
| 発 注 者 | 東京都第四建設事務所 |
| 元 請 業 者 | 西武・新館建設共同企業体 |
| 施 工 業 者 | 株式会社 技研施工 ・ 杉崎基礎 株式会社 |
| 施 工 期 間 | H22.10月～H22.11月 |
| 施 工 機 械 | ジャイロパイラー GRV1226 (SP5) |
| 型 式 ・ 寸 法 | φ1000・φ1200 t=12～22mm L=18.5～24.0m N=63本 |
| 特 長 ・ 効 果 | 玉石混じり砂礫層への回転圧入(最大換算N値83・最大玉石径φ80mm) 回転圧入により、既設コンクリート護岸をくり抜いて構造体を構築 住宅密集地のため、威圧感・騒音・振動を最小限に抑えての施工 溶接ロボットを使用し鋼管杭を横継溶接することにより、工費・工期の圧縮 |



※50を超える場合は換算N値とする。